

## 注意事項【必読】

——— 次のことをご理解の上、受診してください。———

**1** 大田区における検診等の対象年齢の基準は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間の誕生日における年齢です。そのため、誕生日前でも誕生日を迎えた後の年齢として受診することになります。

**例）昭和59年3月31日生まれの女性の場合**

上記期間中における誕生日で40歳になるため、「40歳(偶数年齢)」として子宮頸がん検診を受診できます。

**2** 職場等において同様の検診等の受診機会のある方及び当該がん・疾病の治療中(経過観察中含む。)の方は受診できません。

**3** 区の検診等では、結果がわかるまでに2か月以上かかる場合があります。既に何らかの自覚症状や気になる症状がある場合は、検診ではなく、医療機関で速やかに通常診療を受診してください。

**4** 各検診の注意事項等については、裏面を確認してください。

**5** がん検診は受けることにより死亡率減少効果が期待できますが、同時に、がんを100%見つけることができない(偽陰性)又はがんがなくても結果が陽性となる(偽陽性)場合や、検査に伴い偶発症が起こることがあります。

**6** 実施医療機関は通常診療と並行して検診等を実施します。このため、受診者数に上限を設けていない検診についても、医療機関によっては、実施期間中に受付を終了する場合があります。

**7** 大田区の検診等は、一部を除き、自己負担金をいただいております。受診時に、医療機関の窓口でお支払いください。ただし、次のいずれかに該当する方は自己負担金免除となります。

**免除要件**

**1) 生活保護受給中の方**

※医療機関に、生活保護受給証明書(原本)を提出して下さい。受診する検診の数の証明書が必要です(写しは利用できません。)

**2) 中国残留邦人等支援給付受給中の方**

※医療機関に、本人確認証を提示するとともに、その写しを提出してください。

**8** 受診票は、実施医療機関に用意してあります。

**9** 検診結果通知の具体的な時期や方法については医療機関へお尋ねください。

**10** 検診等を受診した結果、**要精密検査**となった場合は、**精密検査(保険診療扱い・有料)**を受けることが必要です。受診の際には健康保険証をお持ちください。

※検査結果により、医療機関が紹介状を発行する場合は、別に文書料が必要となります。

**11** 検診結果及び精密検査の結果は、個人情報の適正な保護のもと、大田区、医師会、医療機関に保存され、保健の統計や業務に活用されます。検診精度管理上、精密検査の受診状況及び結果について、区から本人又は医療機関へ問合せをし、情報を得ることがあります。

**12** お体の状態により、希望する医療機関で検診を受診できない場合があります。詳しくは医療機関にご相談ください。

例) 検査中に自立することが困難な場合等やむを得ない事情により、事前の通知なく各種検診を急遽中止または変更することがあります。

**14** 検診等の実施状況や自己負担額等は、制度改正により変更になる場合があります。

## 受診方法

予約開始日	令和5年6月27日(火)
予約方法	検診ごとに実施医療機関へ直接お申込みください。
自己負担額・検診内容	裏面をご確認ください。

### ●●● 受診の流れ ●●●

**1 同封の「受診券」を見て、受診する検診を選びます。**  
※受診券がお手元がない場合、健康づくり課へお問い合わせください。

**2 同封の「実施医療機関BOOK」から医療機関を選び、検診ごとに予約します。**

大田区ホームページでは、医療機関からの申出等に基づいて、実施医療機関情報等を更新しています。最新の情報は、医療機関に直接お問合せいただくか、大田区ホームページでご確認ください。




大田区がん検診  
XXX-XXXX-XXXX



**3 受診します。** 持ち物 受診券、健康保険証、自己負担金 など

**4 受診した医療機関から結果を聞きます。**  
**医師から「要精密検査」と言われたら、必ず精密検査(有料)を受診しましょう。**







**はねびん健康ポイント**  
で楽しくおトクに健康づくり!

「がん検診の受診」や「毎日の健康活動」などでポイントがたまり、ためたポイントで景品が当たる抽選に応募できます。18歳以上の区内在住・在勤の方が対象で、スマホアプリや台紙で参加できます。ふるってご参加ください!


詳しくはこちら





健康政策部 健康づくり課 検診事業担当  
〒144-8621 大田区蒲田五丁目13番14号 大田区役所 本庁舎6階

**TEL. 03(5744)1265 FAX. 03(5744)1523**  
※「検診・健診」以外の問合せは、大田区役所代表電話(5744-1111)へお願いします。



**大田区**

令和5年6月発行

## 71歳以上の区民の方へ

令和5年度


# 大田区がん検診等のご案内

がん検診は、体にがんがあるかどうかを調べる検査です。健康上大きな問題を抱えていない、無症状の人が対象です。



区が実施する **対策型検診** の受診によって、がんによる死亡率が減少することが科学的に証明されています。がんの早期発見・早期治療のためには、定期的に受診することが重要です。

がん検診には、メリットだけでなく、デメリットもあります。  
**メリットとデメリット**をよく理解して、  
受診するか検討しましょう。



**メリット**

- がんによる死亡を防ぐ
- 治療しやすいがんが見つかる
- がん以外の病気が見つかる
- 安心が得られる



**デメリット**

- がんが100%見つかるわけではない
- 不必要な検査を招く可能性がある
- 検査によっては偶発症が起こる可能性がある
- 検診による心理的負担がある

検診実施期間	
5がん検診(胃・肺・大腸・子宮頸・乳)	令和5年7月1日～令和6年2月29日
喉頭がん検診	令和5年7月1日～令和5年10月31日
B型・C型肝炎ウイルス検診	令和5年6月1日～令和6年3月31日

※実施医療機関は通常診療と並行して検診を実施します。このため、医療機関によっては実施期間中でも受付を終了する場合があります。受付状況については、各医療機関へお問合せください。



## 胃がん検診

対策型検診

推奨受診間隔

エックス線検査 1年に1回※  
(※前年度内視鏡検査未受診の方)  
内視鏡検査 2年に1回



### ●エックス線検査

対象者	40歳以上の方 ※検診に差支えのある胃の手術を受けたことがある方は受診できません。 ※妊娠中の方、バリウムにアレルギーのある方等、当日の問診等の結果により、受診できない場合があります。
自己負担額	1,000円 ※免除要件あり
検診内容	問診、バリウムを飲んで胃の内部をエックス線で撮影する検査 ※呼吸器疾患のある方や高齢で食べ物や飲み込む力が弱い方などは、バリウムが肺に流れ込む嚥下事故の可能性が高くなります。ご自身の健康状態を適切に判断した上で受診してください。

### ●内視鏡検査

対象者	50歳以上の方 ※妊娠中の方、胃全摘術後の方は受診できません。
自己負担額	1,500円 ※免除要件あり
検診内容	問診、内視鏡検査 ※麻酔は使用しますが、鎮痛薬や鎮静薬(意識レベルを下げる薬)は原則使用しません。 ※お薬手帳がある方はお持ちください。 ※検査を行う前に同意書の記入が必要です。検査についての説明を十分に聞いてください。 ※内視鏡挿入時に医師の判断で、組織の一部を採取する「生検」を行うことがあります。 その際には自己負担額の他に保険診療として別途費用が発生します。検診当日は必ず健康保険証をご持参ください。

#### 〈検診受診を希望される方へ〉

※胃がん検診(エックス線検査)、胃がん検診(内視鏡検査)は年度内にどちらか一方のみ受診可能です。  
※前年度に大田区胃がん検診(内視鏡検査)を受診した方は胃がん検診(エックス線検査)、胃がん検診(内視鏡検査)いずれも受診できません。  
※国では2年に1回受診することを推奨しています。そのため、胃がん検診(内視鏡検査)を受診した翌年度は、大田区の胃がん検診(エックス線検査)及び胃がん検診(内視鏡検査)のいずれも受診できません。胃がん検診(エックス線検査)は1年に1回受診しても差し支えないとされています。

## 大腸がん検診

対策型検診

女性の集団検診あり

推奨受診間隔  
1年に1回



対象者	40歳以上の方
自己負担額	200円 ※免除要件あり
検診内容	問診、便潜血検査(2日間便を採取する方法)
その他	要精密検査となった場合、もう一度便潜血検査を受けることは不適切です。

## 肺がん検診

対策型検診

推奨受診間隔  
1年に1回



対象者	40歳以上の方
自己負担額	500円 ※免除要件あり ※喀痰検査を実施した場合は、500円を別途ご負担いただきます。
検診内容	質問、胸部エックス線検査(2方向撮影) 必要に応じ、喀痰検査(細胞診)をハイリスク者等に実施 ※ハイリスク者とは、50歳以上で喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方を指します。 ※医師会で開催する「読影委員会」において、複数の医師により判定するため、結果が出るまで2~3か月かかる場合があります。検診結果がわかる時期については、受診した医療機関にお尋ねください。
その他	要精密検査となった場合、もう一度喀痰細胞診を受けることは不適切です。たばこのリスクを正しく知り、禁煙には禁煙補助剤や禁煙外来を活用しましょう。

## 乳がん検診

対策型検診

女性の集団検診あり

推奨受診間隔  
2年に1回



対象者	40歳以上の女性 ※妊娠中や授乳中の方、ペースメーカー装着の方、水頭症シャント術後の方、豊胸手術を受けられた方は検査を控えてください。
自己負担額	偶数年齢 500円 / 奇数年齢 4,000円 ※免除要件あり
検診内容	質問、マンモグラフィ(乳房エックス線検査)、視触診(任意項目のため医療機関と要相談) ※乳腺専用のエックス線撮影装置を用い、乳房を圧迫して薄く平らにしなが撮影する検査です。2方向撮影を行います。 ※医療機関によっては視触診を実施していない場合があります。予約時に実施の有無をご確認ください。
その他	来年度(令和6年7月以降)から、国の指針に基づき大田区乳がん検診の受診間隔が2年に1回となります。今年度(令和5年度)に大田区の乳がん検診を受診した方は、来年度は受診できません。なお、来年度の自己負担額は年齢にかかわらず一律500円となります。

各がん検診について、もっと詳しく知りたい方は、  
大田区ホームページをご確認ください。

Q大田区 がん検診等

検索



## 子宮頸がん検診

対策型検診

女性の集団検診あり

推奨受診間隔  
2年に1回



対象者	20歳以上の女性 ※生理中は受診できません。
自己負担額	偶数年齢 500円 / 奇数年齢 2,000円 ※免除要件あり ※体がん検診を行った場合は偶数年齢500円、奇数年齢2,000円を別途ご負担いただきます。
検診内容	問診、視診、内診、頸部細胞診 ※専用のブラシで部位をこすりとり細胞を調べますので、痛みや出血を伴うことがあります。 ※問診の結果、医師が必要と判断し、かつ、本人が同意した場合には、頸がん検診と併せて体がん検診を同時実施します。希望制ではありません。

## 喉頭がん検診

区独自検診

予約制・先着順



対象者	40歳以上で①又は②に該当する方 ①喫煙歴のある方 ②身近な方が喫煙しているなど、検診を行う医師が特に必要と認める方
自己負担額	500円 ※免除要件あり
検診内容	問診、間接喉頭鏡検査、ファイバースコープ検査

医療機関ごとに上限数に達し次第終了となります。  
受付状況については医療機関へ直接お尋ねください。

## B型・C型肝炎ウイルス検診

健康増進



対象者	受診券に本検診の表示がある方 ※ただし、大田区B型・C型肝炎ウイルス検診をすでに受けている方及び職場等の検診予定がある方は受診できません。 ※「特定健康診査」「長寿健康診査」「大田区健康診査」を受ける方で、B型・C型肝炎ウイルス検診を希望する場合は、同時に受診してください(単独受診も可能です)。 ※検診で感染の可能性が疑われたら、専門医療機関で適切な治療を受けることが大切です。
自己負担額	0円
検診内容	問診、血液検査

### 検診の種類

対策型検診

国(厚生労働省)や国立がん研究センターが推奨する検診です。

健康増進

健康増進法に基づく検診です。

区独自検診

区内の有識者の意見をもとに、区独自で実施している検診です。